

令和5年6月1日

第51号

早稲田大学

武蔵野稲門会報

WASEDA BEAR
©2000 WASEDA UNIVERSITY

発行 武蔵野稲門会

〒180-0001
武蔵野市吉祥寺北町3-5-3-601

TEL 090-9822-7140

会長からみなさまへ

武蔵野稲門会 会長 諸江 昭雄(1963・法)

武蔵野稲門会のみなさま、日頃は当会に多大な御支援とご協力を賜り感謝申し上げます。コロナ禍による市民生活の様々な規制が漸く取り払われて、個人や団体の活動も復活してきたように感じますが、当会でも去年は2019年以来3年ぶりの総会を開催することができました。本年も来る6月25日、令和5年(2023年)武蔵野稲門会総会を開催します。講演は早稲田大学名誉教授にお願いし興味ある話をさせていただけると思いますので、奮って御参加をお願いします。



さて、本年の総会では、①前年度の活動報告及び会計報告、②本年度の活動計画及び予算計画、③会長の選出が夫々主要議題になりますが、私も2015年(平成27年)6月の会長就任以来8年間会長職を務めて参りましたが2023年度が終了する来年には後進に道を譲りたいと念じております。何卒ご理解の程よろしく願いいたします。それでは、みなさまとお会いできる日を楽しみにしております。感謝合掌

「令和5年(2023年)武蔵野稲門会総会」のお知らせ

記

下記の通り行いますので、ご出席をお願いいたします。

1. 日時 令和5年6月25日(日) 11:00—16:30(受付10:30)
2. 会場 武蔵野スイングホール11階 レインボーサロン
武蔵野市境2-14-1 電話 0422-54-1313
JR武蔵境駅北口 西へ徒歩2分
3. 総会 議題
(1) 役員人事案
(2) 令和4年度 活動報告、決算報告
(3) 令和5年度 活動計画、予算案
4. 講演 梅津光生(早稲田大学名誉教授、当会会員)
「明るく、楽しく、前向きに挑戦中:厚労省から国土交通省へ」
5. 懇親会 同好会活動報告など
6. 会費 3,000円

*仕出し弁当をご用意いたします。

詳しくは同封の「総会のご案内」をご覧ください。

追悼 西原春夫先生

西原春夫先生は、本年1月26日にご逝去されました。享年94。武蔵野稲門会は、衷心より西原先生の御冥福をお祈り申し上げます。西原先生は、1951年、法学部を卒業。1962年、法学部助教授、1967年、教授に就任以来、早稲田の教壇に立たれ講義、研究を続けられました。1982年より1990年まで早稲田大学総長として多大な貢献をなされました。西原先生は武蔵野市のご出身ということで、2015年より本会の名誉会員でした。

会員3名の方の文章を掲げます。

大隈庭園での誓い

もろえ あきお
諸江 昭雄(1963・法)

早稲田大学主催「西原春夫第12代総長の お別れの会」が令和5年5月2日に大隈記念講堂にて執り行われました。私が先生に武蔵野稲門会名誉会員になって欲しいとお誘いしてから早くも7年有余が経過しましたが、先生はその忙しい時間を割いて武蔵野稲門会の集まりには必ず出席され、時にはあの優しい穏やかな口調でお話をされたことが昨日のように思い出されます。私より年齢が一回り上の先生の講義は受けたことはありませんがまるで教え子の一人のように、あるときは先生が終生の課題として取り組んでいました「東アジア非戦機構」プロジェクトの同志として御指導を受けました。

逝去された1月26日、私は外出先で訃報を受け真っ先に大学本部に連絡の為駆けつけ、先生との出会いの場大隈庭園「平和祈念碑」の前で声を上げて「西原春夫先生、ここでいつでも逢えますから悲しみは抑えます」と、誓いました。秋には、私は数年前に先生と一緒に生前の渡部恒三元代議士の病床見舞いに行った会津を再訪します。恒三さんもきっとあの時をおもいだしてくれますよ。

合掌

栃木刑務所見学

とくだ なおこ
徳田 直子(1969・法)

とてもダンディーであられた先生に3年の時「刑法」を習いました。一番の思い出は女子学生の希望者を「栃木刑務所見学」にお連れ下さったことです。これは女子刑務所で行く前から緊張していました。

宇都宮駅から迎えの車で目的地へ。

所長は先生のご友人でユーモラスな方でした。所内のシーンとした工場で皆さん作業中でした。予想通り「見せ物じゃないよ」という声が上がりました。

所長は職員を求めておられ「女性の職場として検討してほしい、公務員試験を経ることなく採用が可能」とのことでした。当時、女子は就職先が無く、有難いお話でしたが、見学だけで気分が沈み、応募は致しませんでした。先生のおかげで貴重な体験をさせていただき、また、この道の厳しさを実感いたしました。

その際買いた求めた小さな毛糸の人形を今も持っています。



西原先生はワセダそのもの

さかい みゆき
酒井 幸(1971・法)

私が法学部に入学した年に教授になられた西原先生は、ドイツ留学から帰国されて間もなかった。車好きで、刑法総論の講義の合間に、ドイツのアウトバーンを高速で走る快適さをこぼれそうな笑みで話された。当時、学部の講義が司法試験受験レベルにあるのは西原先生のみだとの伝説があり、先生の講義だけはしっかり出席した。3年の法学演習西原ゼミは申し込み多数で、抽選漏れした私は直談判して単位なしでの出席のお許しを頂いた。その年、思いがけず論文試験に受かってしまったことを喜んで下さったお顔は忘れられない。卒業した翌年に、西原ゼミ正規メンバーだった相手と結婚した際には、乾杯の音頭をとって下さった。お祝いに頂いたのは広辞苑。法律家になっても法律に振り回されるな、言葉と心に向き合えとの戒めだったのではと思っている。西原先生は、私にとって、ワセダそのものである。

お悔やみ申し上げます。

寺尾昌美さん	(1962・法)	2022年 3月
荻原宏さん	(1957・法)	2022年 8月
原 毅さん	(1961・理工)	2022年10月
西原春夫さん	(1951・法)	2023年 1月
宮坂知夫さん	(1952・理工)	2023年 5月

新会員自己紹介

武蔵野歴百年となります。どうぞよろしく

はしば まこと
羽柴 信 (1977・商)

私は早稲田大学高等学院出身で、1977年に同大学商学部を卒業しました。卒業後、日本IBMに30年勤務した後に起業して、零細企業経営13年目です。武蔵野市在住は祖父の代からで、関東大震災後に祖父が愛宕から当時の武蔵野村に引っ越してきたそうですので約100年になります。羽柴姓は、羽柴秀吉が豊臣姓を賜った際に15人の家来が羽柴姓を名乗ることを許されたそうですが、徳川の世になっても羽柴姓を名乗り続けた「不逞浪人」が先祖のようで明治維新までは庄内藩酒井家につかえていたそうです。武蔵野稲門会では「若輩者」になりますが、どうぞよろしく申し上げます。



法と正義とむさしの愛

こばやし まさよし
小林 正能 (1997・社会科学)

武蔵野稲門会の皆様、この度は新規会員として参加させていただくこととなりました。ありがとうございます。私はちょうど市議会議員選挙(2期目)に当選したばかりではありますが、武蔵野市議会議員をさせて頂いております。その前は金融機関で企業分析する仕事(証券アナリスト)などをしておりました。この先は少子高齢化や財政などの問題が大きく顕在化することになり、政治の役割が極めて大きくなるかと考えております。「法と正義とむさしの愛」というモットーのもと、武蔵野市の発展に資する活動を行ってまいります。武蔵野稲門会の皆様とは今後、様々な形で交流させていただきたく何卒よろしくお願ひ申し上げます。



はじめまして 雄弁会で経世済民の志を学んで

おおえ けんぞう
大江 賢造 (1999・理工)

武蔵野稲門会の皆様、はじめまして。私は、平成11年に理工学部数学科を卒業致しました。また、在学時は、雄弁会に所属しておりました。入学当初、難解な数学に翻弄され、進路について悩んでいたところ、雄弁会の先輩から数学専攻から官僚・経済学者の途に進んだケインズ存在を教えてもらったことをきっかけに、国家公務員を目指すようになり、卒業後、財務省に入省致しました。今まで財務省の各部署のみならず、和歌山県やフィリピンのマニラに本部があるアジア開発銀行への出向を経験しました。和歌山でもマニラでも稲門会に大変お世話になり、そこでのネットワークに感謝することが多かったです。そのようなこともあり縁のある武蔵野の稲門会にも顔を出してみようと思った次第です。今後ともよろしくお願ひします。



令和5年 新年会報告

すずき やすゆき
鈴木 康之 (1985・政経)

新年会は、本年1月22日、武蔵野スイングホールのレインボーサロンで、令和2年以来、3年振りに開催されました。参加者は会員65名、総勢67名。参加者には日本茶一本と茶菓一つが供されての会です。最初に諸江昭雄会長(1963・法)から挨拶。不穏な事態の続く中、本年も武蔵野稲門会への会員の一層のご支援の要望を述べました。新会員3名、小田切清治氏(1978・社会学)、金成政道氏(1980・文)、小林正能氏(1997・社会学)の紹介です。90歳の卒寿を迎えた会員、秋本光雄氏(1956・文)・秋本澄子氏(1956・文)ご夫妻へ花束の贈呈がされました。懇親会では、歌手の神田さやか様のソプラノコンサートが開かれ、一同を魅了しました。福引タイムでにぎわい、各同好会の活動紹介が盛んにされました。最後に、野本好朗常任幹事(2011・文)の指揮により「校歌」を久しぶりに全員で斉唱。全名で写真撮影。盛況のうちに閉じました。



みやざき こうじ
写真=宮崎 幸二 (1970・政経)



俳句「稲穂会」(二〇二三年四月十九日)

初蛙にしてはや声を争へる 幸子(中村幸子)

*命をつなく戦い早も

おかつばもんべの杏子逝く花の下 正風(星田正)

*寂しい限りです。合掌

軽やかに飛び出す一步既出し つよし(市川毅)

*待つてたよ

初音聞く御岳詣の道すから 宏治(池田宏治)

*御師の宿

対局を前に二つの桜餅 麟太(川崎大八)

*王将戦

山あいの集落萌黄の中にあり 秀至(中島秀至)

*山あいの春

地虫出づ小諸句会へいざ我も 房子(轟房子)

*コロナも終わった

根分して花壇見回り意気高し 塚川(塚川利雄)

*頑張れよ

南洲翁墓に待る桐野や春暑し 秋雲(川島隆慶)

*西郷と同志

川柳「稲穂会」(二〇二三年四月十八日)

「兼題」(春)

春の席マスク外して君は誰 諸江昭旦

「自由句」

なにもかも高が高や かかあ天下 星田正風

後ろ盾亡くして孤立左様奈良 市川 毅

闇市も今では名所吉祥寺 小美濃隆

ペパーミル禁止するバカ高野連 太田資暁

大谷の 最後の一球 夢に見る 小坂 強

太りたし後期高齢また痩せて 片岡冬里

秒読みでついて行けないJアラート 田坂忠俊

老夫婦百円ショップで指輪買い 諸江昭旦

女子会は聞く耳持たず喋るのみ 森川紀一

同好会/世話人

○囲碁(イナゴ)会

毎週金曜 市内コミセン 片岡冬里 090-9640-7202

○ウォーキング会

馬場正彦 080-5937-2767

○温泉と景観を楽しむ会

年2回程度(1泊2日) 中山美代子 0422-22-8862 徳田直子 0422-43-2773

○カラオケ部会

(休会)

○クラシック音楽同好会

年1回コンサートを開催 山本富士雄 090-5194-3086 小坂 強 080-5373-2955

○ゴルフ(平野杯)部会

年2回(春・秋) 堀 裕一 090-3212-0052 大石 仁 080-5170-4122

○三水会

毎月第3水曜日 18時~ 諸江昭雄 080-1060-7291 谷内隆衛 080-6814-1868 谷中竜雄 090-9822-7140

○シネマ倶楽部

杉原鉄夫 090-2675-9391

○写真同好会

山下倫一 090-2626-2935 宮崎幸二 090-9005-8203

○テニス部会

月2~3回 池田宏治 090-5771-8821 吉井 滋 090-6478-3246 谷岡 聡 080-2081-9702

○日本酒同好会

北原 譲 080-5536-4390 谷中竜雄 090-9822-7140

○俳句・川柳の会

俳句「稲穂会」: 偶数月第3水曜日 13:30-15:00 本町コミセン(原則) 星田 正 0422-53-5436 川柳「稲穂会」: 4ヶ月毎 太田資暁 0422-20-1705

○マーじゃん部会

偶数月の第2日曜日 松本 誠 090-3204-4355 牛込秀三 080-1349-1009

○もっと早稲田を応援する会

箱根駅伝、レガッタ、野球、ラグビー、など 諸江昭雄 080-1060-7291 川崎大八 090-6305-3275

各同好会の活動については、武蔵野稲門会ホームページをご覧ください。

<http://musashino-toumon.info/information.html>

編集後記

まだまだ予断できませんが、長いコロナ禍の期間から、社会が変わり出しています。大学、稲門会の活動も、次第に再開するようになってきました。武蔵野稲門会も、新会員が加わり、新たな活気が出てきています。一層の御支援をお願いいたします。当会の情報は、随時当会のHPで更新されます。(鈴木康之)